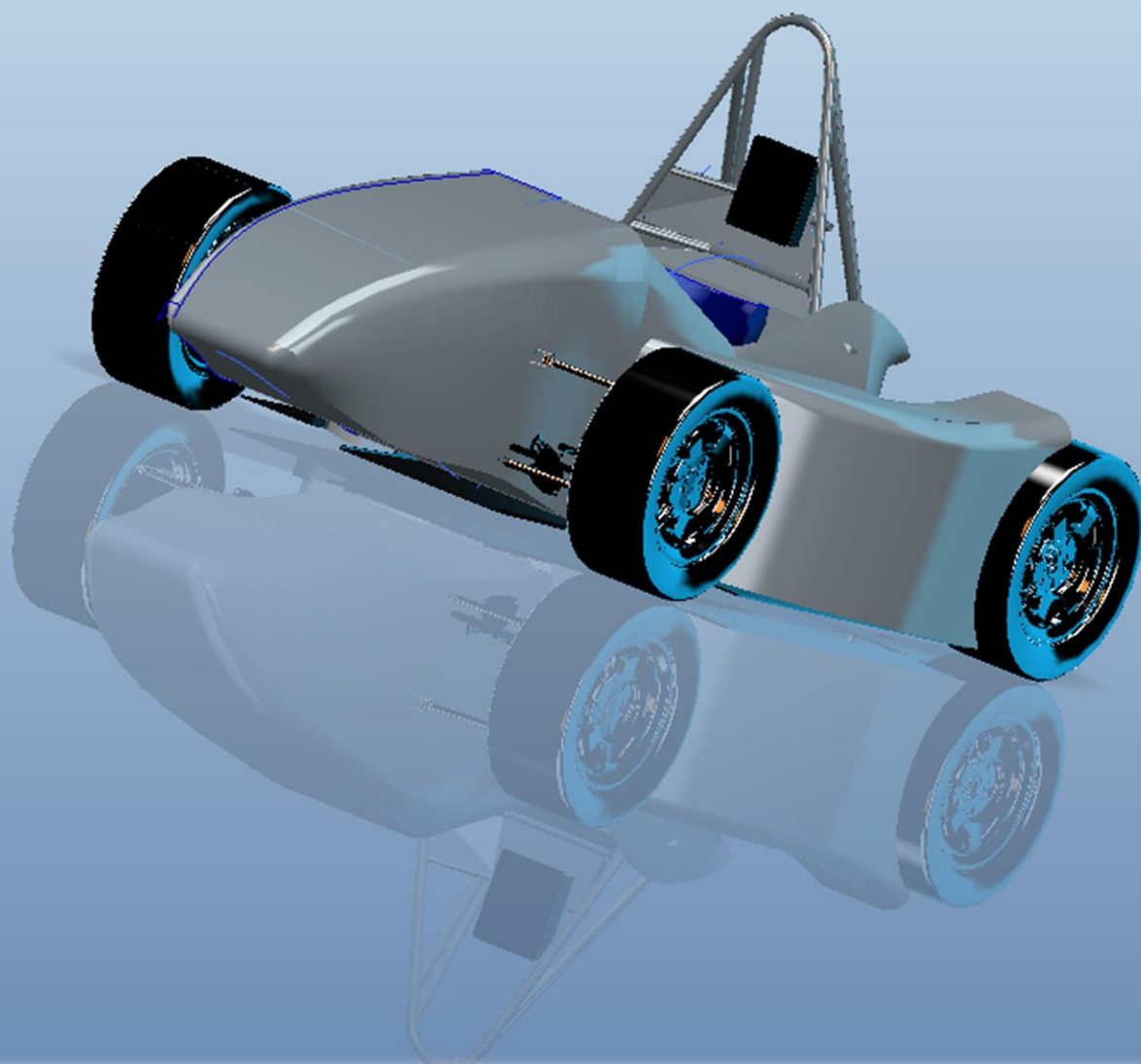


Activity Report

2013 June

6



一年生紹介



工学部
機械工学科
中根 億士



工学部
機械システム
工学科
高木 智規



工学部
機械工学科
南雲 活広



工学部
機械工学科
遠山 良太



工学部
機械工学科
野崎 功旺

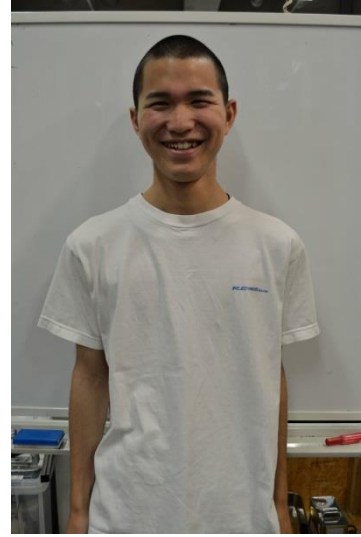


工学部
機械システム
工学科
土器 雄一

一年生紹介



工学部
機械システム
工学科
中島 亮平



工学部
機械工学科
森 健太



工学部
機械工学科
沖田 誠司



工学部
機械システム
工学科
津野 直樹



工学部
機械工学科
勝間田 裕之



工学部
機械工学科
鄭 彩花

コストレポート

テクニカルディレクター 半坂 剛志

今年度のコストレポートは、日程の遅れに危機感を感じながらの作成スタートを迎えました。複雑な構成をしているコストレポートの作成を円滑に進めるためにはより多くの作成経験者がいることが肝要です。しかし、今年度は経験者が少なく、さらには就職活動の関係でレポート作成に取り掛かれない者もいました。

そこで、去年度のレポート作成で進行ペースのボトルネックとなっていた点や、今年度そうなりそうな点を探し、その改善と予防に努めることとしました。その結果、去年の作成については、添削をテクニカルディレクター一人に一任していたり、書式の統一が不十分であったりしたために、添削に時間がかかっているという結論になりました。これは、添削時に誤りを見逃し、スコアを落とす原因でもありました。また、レポート作成に取り掛かれない者がいることによる作成最終段階での待ち行列の発生が予見されました。

そこで、一年生から四年生にかけて少しずつ添削を担当する部分を分けるかたちで、全身体制で添削を進めました。また、レポート作成に取り掛かれない担当に代わり、別の人間が担当するなど、まさにチーム一丸となって作成を進めました。

様々な場面でコストの計上方法を見直したことや、車両にコストパフォーマンスの高い部品を多く採用したことで、昨年度の **13,970 ドル** から **16,946 ドル** に大幅にコストアップしました。また、計上方法の見直しにより、コストレポートの枚数も **過去最高の 767 ページ** となりました。コストアップは好ましいことではありませんが、昨年度基準の約 17000 ドルでも十分低価格の領域にあり、むしろ体制の見直しにより、昨年度にほとんど得点を獲得できなかった、レポートと実車との整合性において点数の上昇が見込めます。

しかし、非常に残念なことに、今年度は提出期限に 1 日遅れてしまいました。これにより、我がチームでは 10 点のペナルティを課せられることとなります。コストレポート作成の体制自体に大きな破綻はなかったが、作成を開始するのが遅すぎたために期限遅れが発生した、というのがチームの認識です。この事態を重く受け止め、来年度は日程遅れの予防に尽力いたします。また、コストレポート作成開始前に書式の統一をより事前に精錬させておき、作成開始時の混乱を防ぐなどの改善を図ります。

期限遅れによるペナルティの挽回は、もはや動的な部分でしか遂行できません。毎年コストレポートを提出するたびに訪れる安堵感を今年は押し退け、再び車両製作を行い、8 月初頭にシェイクダウンを行います。



Kogakuin Racing Team

リーダー挨拶

梅雨明けが待ち遠しい今日この頃、ご壮健にてお過ごしのことと存じます。

6月は例年通りデザインレポートやコストレポート等の各種書類を提出しました。

今年度はすでに担当配属が決定している1年生の力も借りつつ書類作成に尽力しました。

書類提出も完了し、これからはまだシェイクダウンを完了していない車両を早く（速く）走れる状態まで仕上げるために、残った車両部品の製作を開始しております。

さて、再来月の8月にはいくつかの試走会への参加を予定しております。皆様方におかれましては、ぜひご覧になって頂きたいと思っておりますのでご連絡いたします。日程と場所については以下の通りです。

8月6日～8日： 支部合同試走会（富士スピードウェイ）

8月20日～21日： もてぎ試走会（ツインリンクもてぎ）

富士スピードウェイの試走会については見学可能となっております。見学を希望される場合は広報までご連絡ください。詳細についてご案内を致します。

2013年度チームリーダー：山本 貴史

テクニカルディレクター挨拶

梅雨が本格化したこともあり、近頃は先月より涼しいと思えるような日が続いております。涼しいのは心地よくて良いのですが、そろそろ夏らしさも実感したいな、と個人的に思っております。

さて、チームの全体的な進行状況をお伝えします。

6月は、例年通りデザインレポートとコストレポートの提出締め切りでした。今年は車両の一部に再設計が発生したことで、デザインレポートに記載する車両三面図の作成が遅れ、提出が期限当日となってしまいました。

さらにコストレポートにおいては、提出の1日遅れが生じてしまいました。コストレポートの作成自体は昨年度よりむしろハイペースで進められたことを昨年度記録より確認できましたが、車両製作の方で生じた遅れを跳ね返すまでには至れなかったと認識しております。ご支援、ご声援をくださる皆様には、しばらくご心配をおかけする日々が続いていることを大変申し訳なく思います。

これからのチームの全体的な動向として、7月中旬にかけて車両の再製作を行っています。中旬より学業において試験が始まるため、それまでに再製作、組み付けを済ませ、夏季休暇に入ってからすぐに車両を走らせます。また、上旬には富士で開かれる試走会に赴く予定です。

ところで、パワートレイン班に配属された1年生がインテークパーツの製作に携わるなど、例年に比べて1年生がよく私たちの活動に関わってきてくれています。今から後輩に期待を寄せている状況です。

2013年度 テクニカルディレクター：半坂 剛志

Kogakuin Racing Team

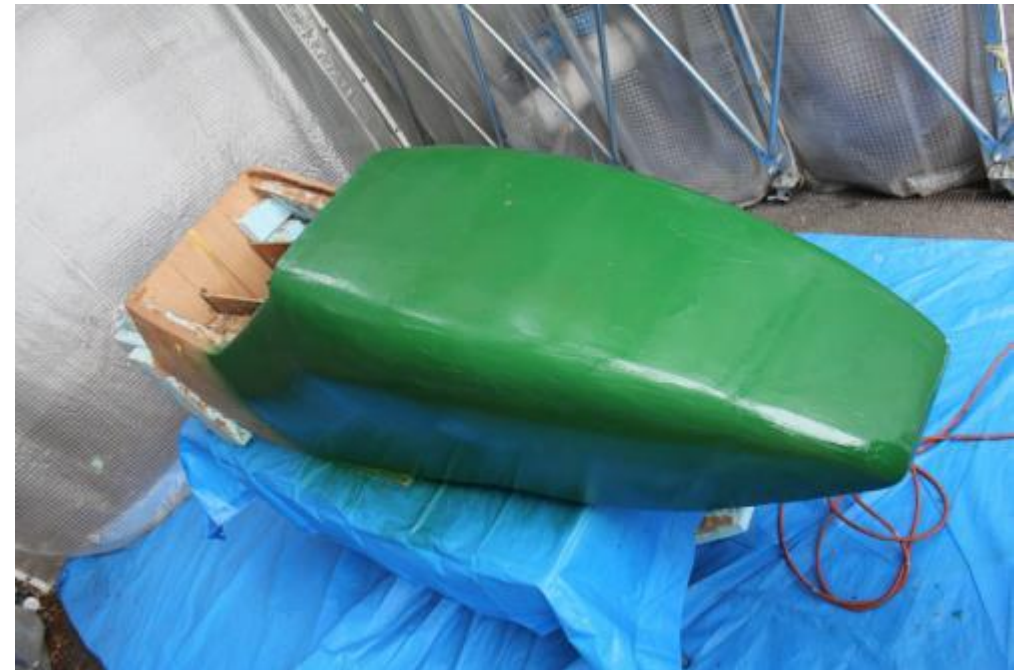
Aerodynamics

2013年度カウル班リーダー 新沼 大悟

■活動報告

今月の活動としては、コストレポートの作成を行い、製品の製作としてはノーズコーンの雄型の最終調整と、雌型のグラスファイバーの積層を中心に行いました。

不慣れな点多々あり、作業に遅れが発生していますが、大会前の試走会に持って行けるよう、ピッチをあげて製作していきたいと思います。



■今後の予定

来月はサイドポンツーンの雄型の製作と、ノーズコーンの雌型の調整を行っていきます。

Kogakuin Racing Team

Frame

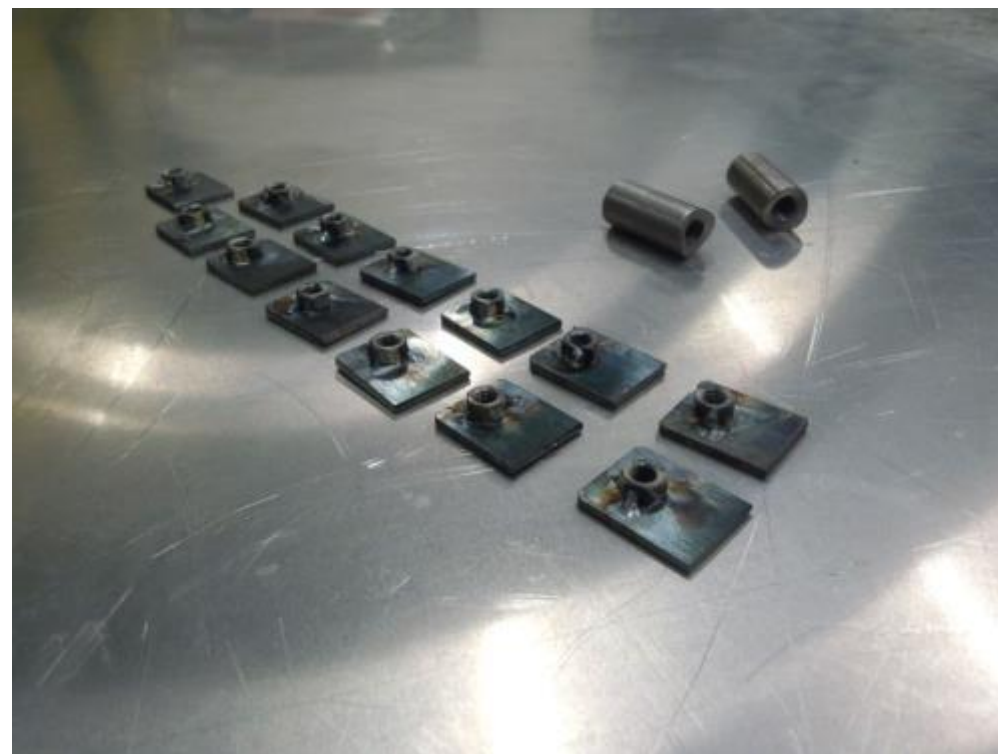
2013 年度フレーム班リーダー 川林 直輝

■活動報告

6月は大会提出資料作成と車両アップデートに向けて製作を行いました。



左：治具 右：アップデート用パーツ1



アップデートパーツ2

■今後の予定

アップデート用パーツ製作を進めてまいります。

Kogakuin Racing Team

Control

■活動報告

～ペダル～

ペダル班は、コストレポート制作と新規に設計したアクセルペダル、クラッチペダルのシャフトの制作を行いました。

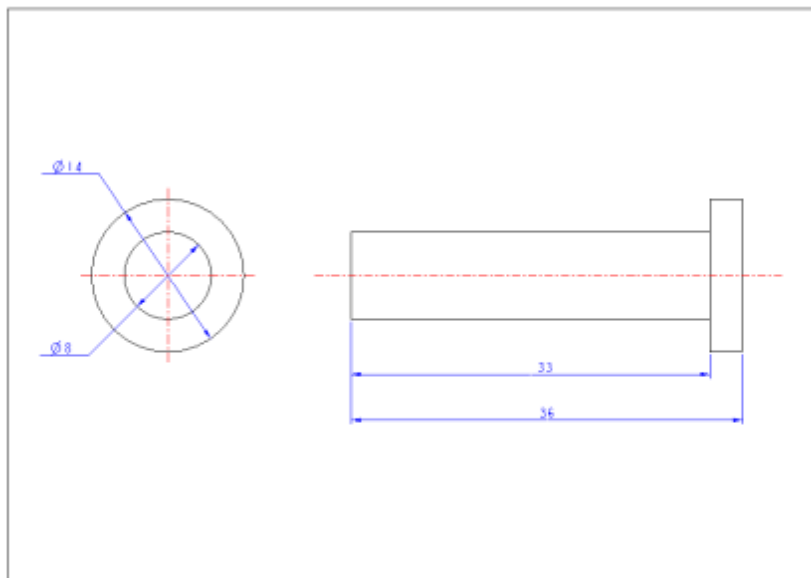


図1 アクセルペダルシャフト図面

■今後の予定

残っているアクセルペダル本体、リザーバータンクの取付けステイの制作を進めて参ります。

2013年度操舵班リーダー 坂根 真之

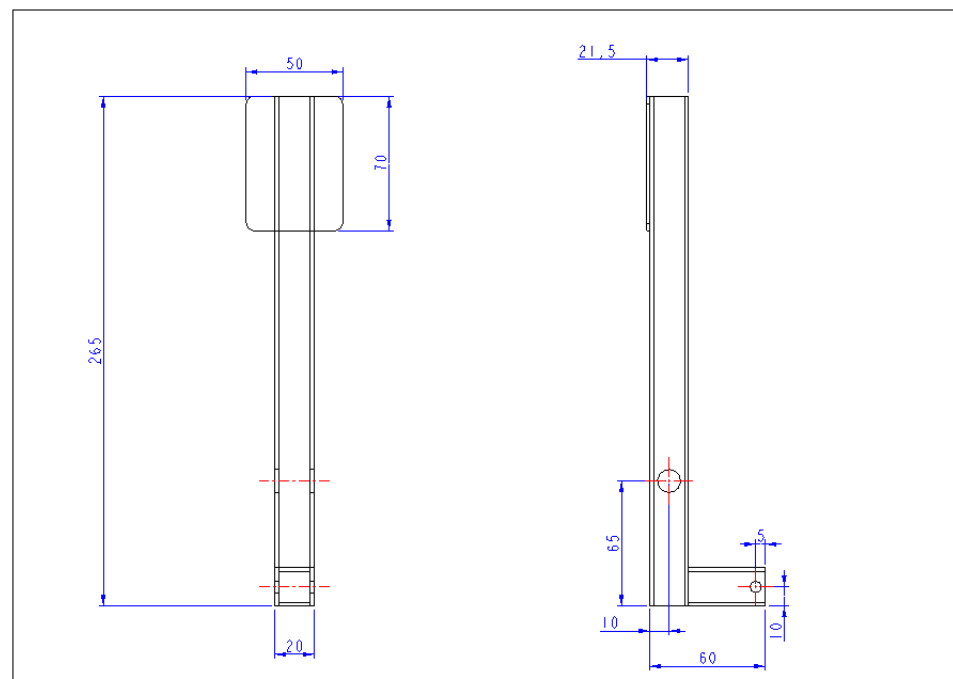


図2 アクセルペダル図面

～シフト・ステアリング～

■活動報告

コストレポートも終わり、改良型のステアリングシステムの製作に取り掛かりました。一年生にも工作機械の使い方を覚えてもらいながら、製作を手伝ってもらっています。現在はベアリングケースの製作が終了し、順にコラムシャフト、取り付けステイの製作に取り掛かる予定です。

Engine

2013 年度パワートレイン班リーダー 竹内 啓

■活動報告

パワートレイン班は新規に、一年生に手伝ってもらいながらサージタンクのインレットの制作を行いました。

■今後の予定

完成に向けて制作を進めて参ります。



図1 インレット

Sponsors

私たち KRT は、多くのスポンサー様に支えられ、活動しております。ご支援頂いております皆様に、厚くお礼申し上げます。

株式会社 IDAJ 様
株式会社五十嵐プライヤー様
株式会社エフ・シー・シー様
株式会社江沼チェン製作所様
株式会社カナエ様
株式会社兼古製作所様
株式会社共和電業様
株式会社神戸製鋼所様
株式会社古寺製作所様
株式会社ジーエイチクラフト様
株式会社スリーピークス技研様
株式会社スポーツランドやまなし様
株式会社マクセルスリオンテック様
株式会社ソーシオ様

株式会社ニフコ様
株式会社ハイレックスコーポレーション様
株式会社ピスコ販売様
株式会社富士精密様
株式会社 VSN 様
株式会社マルト長谷川工作所様
株式会社ミスミ様
NTN 株式会社様
呉工業株式会社様
三協ラジエーター株式会社様
象印チェンブロック株式会社様
ソリッドワークス・ジャパン株式会社様
ダウ化工株式会社様
タカタサービス株式会社様

THK 株式会社様
東北ゴム株式会社様
特殊技研株式会社様
トップ工業株式会社様
鍋屋バイテック会社様
ハンマーキャスター株式会社様
ヘラマンタイトン株式会社様
本田技研工業株式会社様
松井精密工業株式会社様
有限会社須佐製作所様
工学院大学機械系同窓会様
工学院大学学生フォーミュラ OB 会様

■ 発行元

〒192-0015 東京都八王子市中野町 2665-1

工学院大学 学生フォーミュラ

広報部 阿保 右京

TEL 090-2907-9741 Mail a212005@ns.kogakuin.ac.jp

URL <http://www.ns.kogakuin.ac.jp/~wwa1032/>

※ 会報に関するご意見、ご要望、ご質問等は、お手数ですが上記までお願い致します。